

## 平成24年度（平成24年4月1日～平成25年3月31日）事業報告

平成24年度は、事業予算として助成事業2,200万円、奨学金事業1,000万円を計上しておりましたが、助成事業については2,200万円（予算比100%）で執行いたしました。奨学金事業については今日の経済状況を反映し、応募者が221名と非常に多く21名まで絞り込みを行いました。1,140万円（予算比114%）となりました。

事業費合計では3,624万円と予算を約74万円オーバーしましたが、管理費を予算より約17万円削減し、ほぼ予算通りに執行いたしました。

平成25年度も公益財団法人として求められる収支相償の理念を实践すべくスポーツ振興の助成事業、スポーツを専攻する優秀な学生に対する奨学金の給付事業、スポーツ活動で優秀な成績を上げた指導者及び団体に対する表彰事業により一層寄与出来るよう財団運営を進めて参ります。

以下事業別にご報告申し上げます。収支決算書は別紙をご参照ください。

### 1. 助成に関する事業

183事業より交付申請があり、審査委員会において審査の結果、下記の通り46事業に22,001,450円の助成を行いました。

（金額単位：円）

	申請団体	事業の名称	交付金額
1	社団法人日本女子プロゴルフ協会	LPGAファミリーゴルフデー	¥1,000,000
2	特定非営利活動法人 日本ジュニアゴルフ協会	石川遼ジュニアゴルフトーナメント	¥1,000,000
3	公益財団法人厚木市体育協会	第2回 ジュニアソフトテニス教室	¥84,000
4	「夢はウインブルドンへ」 実行委員会	第8回グラスホッパー 全国ジュニアテニス in 佐賀	¥500,000
5	東京医科歯科大学 教養部	ジュニアスポーツ教室 (水泳、ソフトテニス)	¥980,510
6	上野山サッカースポーツ少年団	サッカーを通じて、児童の健全なる身体の育成	¥1,000,000
7	特定非営利活動法人 e-Powersバドミントンクラブ	平成24年度 ジュニアバドミントン教室	¥500,000
8	NPO法人 YNUスポーツアカデミー	親子テニス教室およびテニス指導者育成教室	¥400,000
9	特定非営利活動法人 ラビッツチャレンジカップ事務局	ジュニアゴルファー底辺育成プログラム	¥1,000,000
10	財団法人 橋本市文化スポーツ振興公社	平成24年度 バドミントンサークル	¥419,500
11	財団法人 日本ラグビーフットボール協会	新島旗第25回九州中学校ラグビーフットボール大会 新島杯第34回九州ラグビーフットボール大会	¥790,000

12	島根県テニス協会	2012 ジュニアチャレンジ西部大会(春季・秋季)	¥70,000
13	わくわくクラブのおがた	子どものスポーツ教室	¥350,000
14	NPO法人おうみ地域人権・文化・スポーツ振興会	わんぱく笑学公 バドミントン教室2012	¥102,600
15	特定非営利活動法人 あさひスポーツ・文化クラブ	Jr. スポーツ教室 (バドミントン・テニス・体操教室)	¥500,000
16	特定非営利活動法人 新潟野球人	第7回 新潟地区学童軟式野球新人戦	¥500,000
17	沖縄離島バドミントンスクール 実行委員会	沖縄離島バドミントンスクール	¥700,000
18	小郡市体育協会	第54回大原合戦記念剣道大会	¥210,000
19	伊那市総合型スポーツクラブ	ソフトテニス教室	¥198,840
20	特定非営利活動法人 日本ランニング振興機構	高野進アスレティックス・アカデミー (T S A A)	¥500,000
21	伊那市総合型スポーツクラブ	硬式テニス教室	¥138,000
22	伊那市総合型スポーツクラブ	はじめてのバドミントン(初級)教室	¥132,000
23	伊那市総合型スポーツクラブ	初心者ゴルフ教室	¥146,000
24	特定非営利活動法人 阿見アスリートクラブ	かけっこ練習会	¥396,000
25	伊那市総合型スポーツクラブ	レベルアップ・バドミントン(中級)教室	¥114,000
26	宮城県スケート連盟	平成24年度新人発掘講習会	¥425,000
27	認定特定非営利活動法人 マナーキッズ®プロジェクト	マナーキッズショートテニス教室の開催事業	¥750,000
28	全国選抜高校テニス大会 実行委員会	第35回全国選抜高校テニス大会	¥800,000
29	千葉県バドミントン協会	ヨネックス世界ジュニアバドミントン選手権大会2012千葉	¥700,000
30	日本小学生バドミントン連盟	第21回全国小学生バドミントン選手権大会	¥1,000,000
31	日本小学生バドミントン連盟	平成24年度 指導者講習会への講師派遣(巡回指導)事業	¥560,000
32	福岡県テニス協会	少年スポーツクラブテニス福岡県大会	¥100,000
33	特定非営利活動法人 日本バドミントン指導者連盟	バドミントン・コーチング・キャンプ2012	¥540,000
34	JOCジュニアオリンピックカップ 全国スキージュニア競技会 兼 全日本ジュニアスキー選手権大会 実行委員会	JOCジュニアオリンピックカップ2013 全日本ジュニアスキー選手権大会アルペン競技・種目:技術系	¥455,000

35	八戸パイレーツジュニア アイスホッケークラブ	アイスホッケー強化練習	¥580,000
36	弘前ソフトテニス協会	創立 80 周年記念特別講演会	¥140,000
37	札幌ソフトテニス連盟	小・中学生合同講習会	¥300,000
38	認定 NPO 法人 日本テニスウエルネス協会	関東車いすテニス大会 チャレンジカップ イン 有明	¥210,000
39	特定非営利活動法人 ソフトテニスチャレンジジャパン	ソフトテニスチャレンジ 2013in 宮城	¥900,000
40	FC Regate	2012 VIVA 石川チャンレンジカップ 及びカマーナカップ	¥240,000
41	特定非営利活動法人 石巻市体育協会	2012「スポーツでひろげよう笑顔の輪！」 ニュースポーツ交流大会	¥160,000
42	公益財団法人 日本ソフトテニス連盟	全日本ソフトテニス若手強化選手のための フィットネス(メディカルおよびコンディショ ニング)キャンプ	¥520,000
43	関西テニス協会	14 歳以下ジュニア選手を対象としてパフォー マンス向上のためのコンディショニングチェッ クの開発およびスポーツ医科学関連のセミナー の開催	¥640,000
44	特定非営利活動法人 石巻市体育協会	2012 「武道フェスティバル石巻」	¥250,000
45	Dance Summit in Japan 運営協議会	2012 ダンスサミット in Japan	¥500,000
46	AMAGASAKI CUP SOCCER FESTIVAL ネルソン吉村大志郎 杯 実行委員会	AMAGASAKI CUP SOCCER FESTIVAL ネルソン吉村大志郎杯	¥500,000
合計			¥22,001,450

団体の名称は申請時のものです

## 2 . 奨学生に関する事業

給与申請は 221 名から提出され、審査委員会において審査の結果、高校生 10 名、大学生 11 名、計 21 名を決定し、11,400,000 円を給与いたしました。

## 3 . 表彰に関する事業

平成 24 年度の表彰は、審査委員会において審査の結果、次のとおり決定いたしました。

氏 名	大堀 均 氏
現 職	福島県立富岡高等学校 バドミントン部総監督
功 績	ヨネックスBWF世界ジュニアバドミントン選手権大会 2012 において、監督として指導をしている富岡高校の在校生が男子シングルス優勝、女子シングルス第 3 位という稀に見る成績を勝ち得ると共に、各種全国大会で顕著な成績を成し遂げた。東日本大震災という苦難に負けることなく世界で活躍できる選手を育成し、日本バドミントン界に多大な貢献をした。

## 4 . 個人情報の取り扱いについて

当財団は個人情報取り扱い事業者には該当いたしません。個人情報保護法の制定に伴い、個人情報の保護及び安全管理措置、従業者の監督等はヨネックス株式会社の個人情報保護規定（平成 17 年 3 月 25 日制定）に準拠して取り扱っております。

## 貸借対照表

平成25年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度(24年度)	前年度(23年度)	増 減
<b>I 資産の部</b>			
<b>1、流動資産</b>			
現金・預金	16,537,304	10,416,499	6,120,805
定期預金	5,063	1,905	3,158
未収入金	5,509	0	5,509
流動資産合計	16,547,876	10,418,404	6,129,472
<b>2、固定資産</b>			
<b>①基本財産</b>			
預金(日興証券)	145,544,040	0	145,544,040
定期預金	32,600,000	32,600,000	0
外債	300,000,000	300,000,000	0
国債	137,620,960	283,165,000	-145,544,040
投資有価証券	772,500,000	814,500,000	-42,000,000
基本財産合計	1,388,265,000	1,430,265,000	-42,000,000
<b>②その他固定資産</b>			0
国債	0	1,519,400	-1,519,400
固定資産合計	1,388,265,000	1,431,784,400	-43,519,400
<b>資産合計</b>	1,404,812,876	1,442,202,804	-37,389,928
<b>II 負債の部</b>			
<b>1、流動負債</b>			
未払費用	0	135,000	-135,000
預かり金	21,010	0	21,010
流動負債合計	21,010	135,000	-113,990
<b>2、固定負債</b>	0	0	0
<b>負債合計</b>	21,010	135,000	-113,990
<b>III 正味財産の部</b>			
<b>1、指定正味財産</b>			
預金	158,164,040	12,620,000	145,544,040
国債・外債	437,620,960	583,165,000	-145,544,040
受贈投資有価証券	772,500,000	814,500,000	-42,000,000
指定正味財産合計	1,368,285,000	1,410,285,000	-42,000,000
(うち基本財産への充当額)	(1,368,285,000)	(1,410,285,000)	-42,000,000
<b>2、一般正味財産</b>	36,506,866	31,782,804	4,724,062
(うち基本財産への充当額)	(19,980,000)	(19,980,000)	0
<b>正味財産合計</b>	1,404,791,866	1,442,067,804	-37,275,938
<b>負債及び正味財産合計</b>	1,404,812,876	1,442,202,804	-37,389,928

財産目録  
平成25年3月31日現在

科 目	場所・物量等	使用目的	金 額
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	手元現金	運転資金として	12,764
普通預金	北越銀行東京支店	〃	11,416,717
普通預金	日興証券預け金	〃	5,107,823
定期預金	北越銀行東京支店	〃	5,063
未収入金	助成金の戻り	〃	5,509
流動資産合計			16,547,876
2 固定資産			
(1)基本財産			
定期預金	北越銀行東京支店	公益目的保有財産であり運用益を助成事業の財源として使用している	32,600,000
預金	日興証券預け金	〃	145,544,040
国債	第5回利付国債(40年)	〃	137,620,960
外債	ルウエー輸出金融公社	〃	300,000,000
投資有価証券	ヨネックス株式150万株	〃	772,500,000
基本財産合計			1,388,265,000
資産合計			1,404,812,876
II 負債の部			
1 流動負債			
預り金	源泉徴収税		21,010
流動負債合計			21,010
負債合計			21,010
正味財産			1,404,791,866

公益目的保有財産の明細

財産種別	その他の公益目的保有財産	金 額
基本財産	定期預金	26,764,600
	預金	119,491,656
	国債	112,986,808
	外債	246,300,000
	投資有価証券	634,222,500
	合計	1,139,765,564

## 正味財産増減計算書

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度(24年度)	前年度(23年度) H24.1.4-H24.3.31	増 減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>1、経常損益増減の部</b>			
(1) 経常収益			
①[基本財産運用益]			
受取利息・配当金	40,740,759	2,680,353	38,060,406
②[寄付金収入]			
受取寄付金	3,000,000	0	3,000,000
②[雑収入]			
助成金返戻金	0	158,000	-158,000
<b>経常収益計</b>	<b>43,740,759</b>	<b>2,838,353</b>	<b>40,902,406</b>
(2) 経常費用			
①[事業費]			
助成金	21,703,288	0	21,703,288
奨学金	11,400,000	0	11,400,000
表彰	3,137,509	0	3,137,509
<b>事業費計</b>	<b>36,240,797</b>	<b>0</b>	<b>36,240,797</b>
②[管理費]			
給与手当	1,683,500	135,000	1,548,500
福利厚生費	198,720	0	198,720
会議費	336,084	0	336,084
旅費交通費	175,330	7,945	167,385
通信費	120,126	61,110	59,016
委託費	0	153,880	-153,880
その他経費	269,129	5,955	263,174
<b>管理費計</b>	<b>2,782,889</b>	<b>363,890</b>	<b>2,418,999</b>
<b>経常費用計</b>	<b>39,023,686</b>	<b>363,890</b>	<b>38,659,796</b>
<b>当期経常増加額</b>	<b>4,717,073</b>	<b>2,474,463</b>	<b>2,242,610</b>
<b>2、経常外増減の部</b>			
(1) 経常外収益			
受取利息	6,989	1,905	5,084
<b>経常外収益計</b>	<b>6,989</b>	<b>1,905</b>	<b>5,084</b>
(2) 経常外費用	0	0	0
<b>当期一般正味財産増加額</b>	<b>4,724,062</b>	<b>2,476,368</b>	<b>2,247,694</b>
一般正味財産期首残高	31,782,804	29,306,436	2,476,368
一般正味財産期末残高	36,506,866	31,782,804	4,724,062
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
①基本財産運用益			
基本財産受取利息・配当金	40,740,759	2,700,353	38,040,406
②一般正味財産への振替額			
一般正味財産へ振替-受取利息・配当金	-40,740,759	-2,680,353	-38,060,406
一般正味財産へ振替-国債・外債購入預金振	0	0	0
<b>当期指定正味財産増加額</b>	<b>0</b>	<b>20,000</b>	<b>-20,000</b>
[基本財産評価益等]			
外債の売却による減少額	0	0	0
指定正味財産の投資有価証券評価益	-42,000,000	69,000,000	-111,000,000
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>-42,000,000</b>	<b>69,000,000</b>	<b>-111,000,000</b>
指定正味財産期首残高	1,410,285,000	1,341,265,000	69,020,000
指定正味財産期末残高	1,368,285,000	1,410,285,000	-42,000,000
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>1,404,791,866</b>	<b>1,442,067,804</b>	<b>-37,275,938</b>

## 財務諸表に対する注記

### 1、重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券は償却減価(定額法)による。

関連会社株式は移動平均法に基づく原価法による。

その他の有価証券は時価のあるものは時価法(売却原価は移動法により算定)、時価のないものは移動平均法による原価法とする。

#### (2) 固定資産償却の方法は定額法による。

#### (3) 消費税の会計処理は税込み方式による。

### 2、基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加高	当期減少額	当期末残高
基本財産:				
預金(日興証券)	0	145,544,040		145,544,040
定期預金	32,600,000	0	0	32,600,000
外債	300,000,000	0	0	300,000,000
国債	283,165,000		145,544,040	137,620,960
投資有価証券(株式)	814,500,000	0	42,000,000	772,500,000
合計	1,430,265,000	145,544,040	187,544,040	1,388,265,000

### 3、基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの 充当額)	(うち一般正味財産からの 充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産:				
預金(日興証券)	145,544,040	(145,544,040)		
定期預金	32,600,000	(12,620,000)	(19,980,000)	0
外債・国債	437,620,960	(437,620,960)	0	0
投資有価証券株式	772,500,000	(772,500,000)	0	0
合計	1,388,265,000	(1,368,285,000)	(19,980,000)	0

### 3、満期保有目的の債券及び有価証券の内容及び帳簿価額、時価、評価損益

満期保有目的の債券及び投資有価証券の内容及び帳簿価額、時価、評価損益は、次のとおりである。(単位:円)

科目	帳簿価額	時価	評価損益
外債—ルウエー輸出金融公社	300,000,000	300,000,000	0
国債—第5回利付き国債(40年)	137,620,960	146,472,900	8,851,940
合計	437,620,960	446,472,900	8,851,940

### 4、指定正味財産から一般正味財産への振替額の振替額

(単位:円)

内容	金額
経常収益への振替額	
外債・国債受取利息	40,740,759
合計	40,740,759

## 付属明細書

#### 1、基本財産特定資産の明細

基本財産及び特定資産について、財務諸表の注記に記載しているため記載を省略する。

#### 2、引当金の明細

該当なし。



## 正味財産増減計算書：内訳書

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益法人会計	法人会計	合計
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>1、経常損益増減の部</b>			
(1) 経常収益			
①[基本財産運用益]			
受取利息・配当金	33,448,160	7,292,599	40,740,759
②[寄付金収入]			
受取寄付金	2,463,000	537,000	3,000,000
<b>経常収益計</b>	<b>35,911,160</b>	<b>7,829,599</b>	<b>43,740,759</b>
(2) 経常費用			
①[事業費]			
助成金	21,703,288		21,703,288
奨学金	11,400,000		11,400,000
表彰	3,137,509		3,137,509
<b>事業費計</b>	<b>36,240,797</b>		<b>36,240,797</b>
②[管理費]			
給与手当		1,683,500	1,683,500
福利厚生費		198,720	198,720
会議費		336,084	336,084
旅費交通費		175,330	175,330
通信費		120,126	120,126
委託費		0	0
その他経費		269,129	269,129
<b>管理費計</b>		<b>2,782,889</b>	<b>2,782,889</b>
<b>経常費用計</b>	<b>36,240,797</b>	<b>2,782,889</b>	<b>39,023,686</b>
<b>当期経常増加額</b>	<b>-329,637</b>	<b>5,046,710</b>	<b>4,717,073</b>
<b>2、経常外増減の部</b>			
(1) 経常外収益			
受取利息	5,737	1,252	6,989
<b>経常外収益計</b>	<b>5,737</b>	<b>1,252</b>	<b>6,989</b>
(2) 経常外費用			
<b>当期一般正味財産増加額</b>	<b>-323,900</b>	<b>5,047,962</b>	<b>4,724,062</b>
一般正味財産期首残高	26,093,683	5,689,121	31,782,804
一般正味財産期末残高	25,769,783	10,737,083	36,506,866
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
①基本財産運用益			
基本財産受取利息・配当金	33,448,160	7,292,599	40,740,759
②一般正味財産への振替額			
一般正味財産へ振替-受取利息・配当金	-33,448,160	-7,292,599	-40,740,759
一般正味財産へ振替-国際・外債購入預金振	0	0	0
<b>当期指定正味財産増加額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>[基本財産評価益等]</b>			
外債の売却による減少額	0	0	0
指定正味財産の投資有価証券評価益	-34,482,000	-7,518,000	-42,000,000
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>-34,482,000</b>	<b>-7,518,000</b>	<b>-42,000,000</b>
指定正味財産期首残高	1,157,843,985	252,441,015	1,410,285,000
指定正味財産期末残高	1,123,361,985	244,923,015	1,368,285,000
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>1,149,131,768</b>	<b>255,660,098</b>	<b>1,404,791,866</b>

## 収支計算書

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算書	決算書	差異	備考
<b>I 事業活動収支の部</b>				
<b>1事業活動収入</b>				
①基本財産運用収入				
国債・外債利息	9,000,000	18,240,759	9,240,759	
株式配当金	22,500,000	22,500,000	0	
②寄付金収入				
ヨネックス㈱寄付金	3,000,000	3,000,000	0	
<b>事業活動収入計</b>	<b>34,500,000</b>	<b>43,740,759</b>	<b>9,240,759</b>	
<b>2事業活動支出の部</b>				
①事業費支出				
助成金	22,000,000	21,703,288	296,712	
奨学金	10,000,000	11,400,000	-1,400,000	
表彰	3,500,000	3,137,509	362,491	
<b>事業費計</b>	<b>35,500,000</b>	<b>36,240,797</b>	<b>-740,797</b>	
②管理費支出				
給与手当	1,400,000	1,683,500	-283,500	
福利厚生費	100,000	198,720	-98,720	
会議費	500,000	336,084	163,916	
旅費交通費	400,000	175,330	224,670	
印刷費	100,000	0	100,000	
通信費	150,000	120,126	29,874	
事務用品費	200,000	4,425	195,575	
雑費	100,000	264,704	-164,704	
<b>管理活動支出計</b>	<b>2,950,000</b>	<b>2,782,889</b>	<b>167,111</b>	
<b>1、指事業活動支出計</b>	<b>38,450,000</b>	<b>39,023,686</b>	<b>-573,686</b>	
<b>事業活動収支差額</b>	<b>-3,950,000</b>	<b>4,717,073</b>	<b>8,667,073</b>	
<b>II 投資活動収支の部</b>				
<b>1投資活動収入</b>				
①国債売却収入	0	1,519,400	-1,519,400	
<b>投資活動収入計</b>	<b>0</b>	<b>1,519,400</b>	<b>-1,519,400</b>	
<b>2投資活動支出</b>				
①基本財産繰入金	0	0		
②国債購入支出	0	0		
<b>投資活動支出計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>		
<b>投資活動収支差額</b>	<b>0</b>	<b>1,519,400</b>	<b>-1,519,400</b>	
<b>III 財産活動収支の部</b>				
<b>1、財産活動収入</b>				
①雑収入				
受取利息・有価証券売却益	0	6,989	-6,989	
<b>財産活動収入計</b>	<b>0</b>	<b>6,989</b>	<b>-6,989</b>	
<b>2、財産活動支出</b>				
<b>財産活動支出計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>財産活動収支差額</b>	<b>0</b>	<b>6,989</b>	<b>-6,989</b>	
<b>当期収支差額</b>	<b>-3,950,000</b>	<b>6,243,462</b>	<b>-10,193,462</b>	
<b>前期繰越収支差額</b>	<b>27,767,036</b>	<b>10,283,404</b>	<b>17,483,632</b>	
<b>次期繰越収支差額</b>	<b>23,817,036</b>	<b>16,526,866</b>	<b>7,290,170</b>	

## 収支計算書に対する注記

1、 資産の範囲には、現金預金、未収入金、前払費用、及び負債の未払費用を含めている。  
なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2、 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

単位：円

科目	前期末残高	当期末残高
現金預金	10,416,499	16,537,304
定期預金	1,905	5,063
未収入金		5,509
合計	10,418,404	16,547,876
未払費用	135,000	21,010
次期繰越収支差額	10,283,404	16,526,866